

2025年度
公益社団法人 日本地すべり学会東北支部
第41回 総会

議 案 書

開催場所：TKP 仙台青葉通カンファレンスセンター
開催日時：2025 年 5 月 23 日（金） 14 時 00 分～14 時 45 分

議事次第

1. 開 会
2. 支部長挨拶
3. 議 事
 - 第一号議案 2024 年度事業報告
 - 第二号議案 2024 年度収支決算報告及び監査報告
 - 第三号議案 2025 年度事業計画（案）
 - 第四号議案 2025 年度収支予算（案）
 - 第五号議案 役員改選の件
 - その他
 - 報告事項ほか
 - ・ 宮城大会開催報告
4. 閉 会

2025 年度 第 1 回講演会（ハイブリッド開催） 15 時 00 分～17 時 00 分
意見交換会（TKP 仙台青葉通カンファレンスセンター） 17 時 30 分～19 時 30 分

1. 第一号議案 2024 年度事業報告

(1) 支部総会 (ハイブリッド開催)

出席者 : 会場出席 45 名(正会員) リモート出席 8 名 委任状 45 名 合計 98 名
*定足数 82 名(会員数 163 名の 1/2 以上)を満たし総会は成立

- ① 日 時 2024 年 5 月 17 日 14:00~14:45
- ② 場 所 トークネットホール仙台(仙台市民会館) B1 展示室
- ③ 議 事 第一号議案 2023 年度年度事業報告
第二号議案 2023 年度収支決算報告及び監査報告
第三号議案 2024 年度事業計画(案)
第四号議案 2024 年度収支予算(案)
第五号議案 2024 年度研究発表会及び現地見学会(宮城大会)の件
その他・報告事項
- ④ 意見交換会 TKP ガーデンシティ仙台勾当台

(2) 会議等

*2024 年度役員会及び幹事会は宮城大会開催に係る幹事会と兼ねて実施した。

- ① 役員会・幹事会
 - ・第 1 回(2024 年 5 月 17 日 33 名)
宮城大会の事業計画に関する協議(実施計画書・予算・新技術セッション・意見交換会・広報・各種応募状況など)、2024 年度事業計画案の策定
 - ・第 2 回(2024 年 7 月 16 日 26 名)
宮城大会の実施要領に関する協議、研修会の実施計画など事業の実施要領の確認ほか
 - ・第 3 回(2024 年 8 月 30 日 30 名)
宮城大会直前打合せ →第 2 回宮城大会実行委員会、研修会などの実施要領の確認ほか
 - ・第 4 回幹事会(2024 年 9 月 3 日 7 名)
仙台国際センター最終打合せ
 - ・第 5 回幹事会(2024 年 12 月 5 日 14 名)
第 3 回宮城大会実行委員会 →宮城大会開催報告及び決算見込みの報告ほか
 - ・第 6 回幹事会(2025 年 3 月 19 日 23 名) *兼ねて、第 1 回運営委員会
- ② 運営委員会
 - ・第 1 回運営委員会(2025 年 3 月 19 日 23 名)
2024 年度研究発表会及び現地見学会開催の開催報告 2024 年度事業実行状況の報告、
2025 年度事業計画に関する方針説明について、2025 年度総会議案書の審議

(3) 事業企画委員会

- ① 第 1 回講演会 * (一社)建設コンサルタンツ協会 CPD 認定 2.00 単位
 - ・開催日時 2024 年 5 月 17 日 15:00~17:00
 - ・開催場所 トークネットホール仙台(仙台市民会館) B1 展示室 (ハイブリッド開催)
 - ・参加人数 正会員および支部協賛企業ほか 177 名
 - ・演題及び講師
「リアルタイム地震動予測と構造ヘルスマモニタリング」
山形大学工学部 建築・デザイン学科教授 三辻和弥 氏
「すべり面抵抗力を粘性モデルで評価する -複雑な地すべり挙動を理解するための試み-」
日本大学工学部 土木工学科専任講師 梅村 順 氏



＜第1回講演会の様子＞

② 第2回講演会

＊（一社）建設コンサルタンツ協会 CPD 認定 2.75 単位

- ・開催日時 2024 年 8 月 30 日 13:30～16:30
- ・開催場所 東北支部会議室（ハイブリッド開催）
- ・参加人数 正会員および支部協賛企業ほか 計 112 名
- ・演題及び講師

「東北支部 地下水に関するワーキング（勉強会）開設に際して」 事業企画委員 渡辺 修氏
「1本のボアホールから一既存観測孔でできること」 元山形大学 奥山 武彦氏
「地すべりに関わる地下水、未解決で興味深い話題」

新潟大学災害・復興科学研究所 渡部 直喜氏

「新潟県伏野地すべりににおける間隙水圧計設置の取り組みと観測事例」

国土防災技術株式会社 土佐 信一氏

③ 第3回講演会

＊（一社）建設コンサルタンツ協会 CPD 認定 2.66 単位

- ・共催 東北大学災害科学国際研究所・防災科学技術研究所
- ・後援 （公社）地盤工学会東北支部
- ・開催日時 2025 年 3 月 14 日 14:00～17:00
- ・開催場所 東北大学災害科学国際研究所 2F S203（演習室A）（ハイブリッド開催）
- ・参加人数 日本地すべり学会正会員及び支部協賛企業、地盤工学会会員 計 152 名
- ・演題及び講師

「大型斜面模型実験を用いた降雨による不飽和浸透と

地下水位挙動が崩壊時の流動性に与える影響」

防災科学技術研究所 上席研究員 酒井 直樹氏

「斜面安定問題において特殊土は何が特殊なのか」

東北大学 准教授 加村 晃良氏

「砂を用いた円柱カラム土槽における降雨浸透挙動の実験的研究」

防災科学技術研究所 主任研究員 石澤 友浩氏

「浅水長波型土石流解析のためのせん断抵抗モデルの開発」

東北大学 助教 野村 怜佳氏

「数値解析のためのベンチマーク問題の創出」

東北大学 准教授 森口 周二氏

（4）巡検計画委員会

① 山形県 2024 年 7 月豪雨災害における現地調査（砂防学会東北支部と共催）

- ・実施日 2024 年 11 月 8 日～9 日
- ・調査地 山形県酒田市 荒瀬川流域
- ・参加者 2 名

② 「第 63 回研究発表会及び現地見学会」における現地見学会の運営

・開催日 2024 年 9 月 20 日

・見学コース及び参加者

A コース：荒砥沢地すべり・栗駒山麓ジオパーク見学コース 参加者：49 名

B コース：東日本大震災伝承施設見学コース 参加者：30 名

C コース：丸森町豪雨災害・津波災害からの復旧復興コース 参加者：41 名

※参加者はスタッフ含む

(5) 研修委員会

次世代の若手技術者への技術継承と若手同士の人脈形成を目的に、本部の若手対策事業費を活用し、演習を含むグループワークを取り入れた実践的な研修を施した。また、本研修会は今後の支部活動の活性化や強靱化に寄与することも目的としている。

・第 1 回 2024 年 7 月 5 日 「地すべり地形の判読と評価」 参加 31 名

講師 山形大学名誉教授 八木 浩司 氏

・第 2 回 2024 年 10 月 8 日 「空中写真による地すべり危険度評価」 参加 14 名

講師 (株) 東北開発コンサルタント 池田 浩二 氏

・第 3 回 2024 年 11 月 26 日 「数値地形情報による地すべり評価への展開」 参加 15 名

講師 奥山ボーリング (株) 林 一成 氏



<グループワークによる地形判読実習>

(6) 広報委員会

① 支部だより第 35 号の発行 (2024 年 12 月 20 日) 印刷部数 247 部、発送部数 247 部

② 支部ホームページの更新、情報発信、各種事業案内・参加募集、支部行事等の掲載など

③ 講師派遣

・(一社) 秋田県地質調査業協会「令和 6 年度地質調査研修」(2024 年 7 月 9 日)

奥山ボーリング(株) 藤井 登 氏

④ 関連団体への後援・協賛

・(公社) 土木学会「令和 6 年度全国大会 第 79 回年次学術講演会」 (2024 年 9 月 2 日～6 日)

・(一社) 地盤品質判定士会東北支部 「盛土規制法に伴う問題盛土地の見学および検討会」

(2024 年 10 月 24 日)

・(一社) 斜面防災対策技術協会都北支部「山が動く」寄稿

(公社)日本地すべり学会

東北支部だより

vol.

35

東北支部事務局

〒980-0012

仙台市青葉区錦町1丁目7番25号

株式会社復建技術コンサルタント内

担当:大澤、甲斐 ☎022-262-1234

ご挨拶

東北支部長 森口 周二

(東北大学 災害科学国際研究所 准教授)



支部会員ならびにオブザーバーの皆様、および関係者の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。支部だよりの発刊に際しまして、支部長として一言ご挨拶を申し上げます。

支部長を拝命してから1年半が経過しましたが、いまだ支部長としての経験と知識が不足しており、関係者の皆様の支えのおかげで支部としての運営が成り立っている状況であります。特に、今年9月17～20日に仙台で開催された第63回研究発表会および現地見学会(宮城大会)の準備と当日の運営においては、多くの皆様にご尽力をいただきました。そのおかげで、研究発表会の参加者が607名(現地560名+Web47名)、意見交換会の参加者が450名、現地見学会の参加者が113名(3コース合計)となりました。また、新技術セッションでは当初予定よりも多い40ブースまで拡大して当日の運営を行うことができ、大変に盛況なイベントを成功裏のうちに終えることができました。さらに、全国から参集頂いた参加者の皆様から多くの最新の研究成果をご披露頂くとともに、その内容についての活発な議論が展開され、貴重な情報交換の場となりました。その結果、大会の期間中や開催後には、「東北支部、よくやった」というお声を多く頂くことができました。ひとえに、皆様のご尽力のおかげであり、改めて、温かいご協力とご支援に心よりお礼を申し上げます。また、宮城大会の準備を並行して進める中で、例年実施している総会、講演会・研究発表会、若手講習会についても開催してまいり

ました。そういった活動の中で、東北支部の皆様やその関係者の皆様の学会活動に対する熱い想いと人間味あふれる強固なネットワークを感じることができ、そのような環境で支部長を担当させていただいていることを大変有難く感じております。

さて、2024年は元日から能登半島で最大震度7の地震(2024年能登半島地震)が発生し、大変な年明けとなりました。また、その地震の被害からの復興の道筋が十分に見えない状況の中で、9月末にはその被災地で豪雨災害が発生しました。また、東北でも例年同様に豪雨による被害が発生しており、その頻度や被害レベルが年々と高くなっているように感じられます。それらの災害の調査や復旧対応にあたられた方も多くいらっしゃると思います。我々が向き合っている地すべりやその他の斜面災害は、地震や豪雨による被害を著しく拡大するものであり、我が国のみならず、同じ境遇にある諸外国の共通の悩みでもあります。そのため、今後も日本地すべり学会が担うべき役割は、今後ますます大きなものになっていくことは間違いありません。日本地すべり学会の活動を通じて、皆様とともに技術や知見を磨き上げ、それを次の世代へと確実に継承し、災害とうまく共存するための社会を創生する努力を続けてまいりたいと思います。今後、支部活動をさらに盛り上げていくため、引き続き、ご協力をお願い申し上げます。

<支部だより 第35号表紙：森口支部長挨拶>

2. 第二号議案 2024 年度収支決算

(その 1)

【収益】				2024年度 予算	2024年度 決算	決算—予算	備考		
勘定科目									
大科目	中科目	小科目	細目						
支部収益				1,232,500	1,255,200	22,700			
	事業収益			552,500	575,200	22,700			
	シンポジウム収益			357,500	381,200	23,700	講演会3回開催		
		参加費			0	0	0		
		意見交換会費			357,500	381,200	23,700	7,150円/人	
	現地検討会収益			0	0	0			
		参加費			0	0	0		
		意見交換会費			0	0	0		
	技術講習会収益			195,000	156,000	-39,000	若手講習会3回開催		
		参加費			60,000	0	-60,000		
		意見交換会費			135,000	156,000	21,000		
	その他事業収益			0	38,000	38,000			
		参加費			0	38,000	38,000	2,000円/人(非会員)	
		意見交換会費			0	0	0		
		委託業務費			0	0	0		
	出版収益			0	0	0			
		会誌頒布			0	0	0		
		その他の出版			0	0	0		
	協賛・寄付			680,000	680,000	0	34社×2万		
		協賛金		680,000	680,000	0			
		寄付金		0	0	0			
	雑収益			0	0	0			
	受取利息			0	0	0			
助成金			0	0	0				
			-	-	#VALUE!				
			-	-	#VALUE!				
本部からの運転資金			0	0	0				
若手会員対策費			150,000	51,833	-98,167				
収益合計(A=支部収益+本部からの運転資金+若手会員対策費)			1,382,500	1,307,033	-75,467				
				1,307,033	1,307,033				
【費用】									
勘定科目									
大科目	中科目	小科目	細目						
支部費用				1,376,100	1,370,506	-5,594			
	事業費			1,019,000	1,072,154	53,154			
	シンポジウム会費			476,000	589,821	113,821	講演会(対面、WEBハイブリット開催)		
		印刷製本費			0	0	0		
		会場費(会場使用料)			15,000	13,760	-1,240		
		会議費(意見交換会含む)			400,000	468,980	68,980	講演会後の意見交換会	
		諸謝金			0	11,023	11,023		
		旅費交通費			50,000	75,708	25,708		
		借料(バス・レンタカー代)			0	0	0		
		通信運搬費			0	1,200	1,200		
		情報システム費(サーバ管理費等)			0	0	0		
		支払手数料			1,000	2,070	1,070		
		賞金・賞品			0	7,080	7,080	東北支部賞表彰	
		諸会費			10,000	10,000	0	CPD認定手数料	
		広告宣伝費			0	0	0		
		消耗品費			0	0	0		
		支払保険料			0	0	0		
		業務委託費			0	0	0		
		外注費			0	0	0		
		雑費			0	0	0		
		福利厚生費			0	0	0		
		租税公課			0	0	0		
		現地検討会費			0	0	0	全国大会のため見送り	
			印刷製本費			0	0	0	
			会場費(会場使用料)			0	0	0	
			会議費(意見交換会含む)			0	0	0	
			諸謝金			0	0	0	
			旅費交通費			0	0	0	
			借料(バス・レンタカー代)			0	0	0	
	通信運搬費				0	0	0		
	情報システム費(サーバ管理費等)				0	0	0		
	支払手数料				0	0	0		
	賞金・賞品				0	0	0		
	諸会費				0	0	0		
	広告宣伝費				0	0	0		
	消耗品費			0	0	0			
	支払保険料			0	0	0			
	業務委託費			0	0	0			
	外注費			0	0	0			
	雑費			0	0	0			
	福利厚生費			0	0	0			
租税公課			0	0	0				

(その2)

【費用】			2024年度 予算	2024年度 決算	決算—予算	備考	
勘定科目							
	技術講習会費		71,000	209,004	138,004		
		印刷製本費	0	0	0		
		会場費(会場使用料)	0	0	0		
		会議費(意見交換会含む)	30,000	208,704	178,704	若手講習会後の意見交換会	
		諸謝金	0	0	0		
		旅費交通費	40,000	0	-40,000		
		借料(バス・レンタカー代)	0	0	0		
		通信運搬費	0	0	0		
		情報システム費(サーバ管理費等)	0	0	0		
		支払手数料	1,000	300	-700		
		賞金・賞品	0	0	0		
		諸会費	0	0	0		
		広告宣伝費	0	0	0		
		消耗品費	0	0	0		
		支払保険料	0	0	0		
		業務委託費	0	0	0		
		外注費	0	0	0		
		雑費	0	0	0		
		福利厚生費	0	0	0		
		租税公課	0	0	0		
		※その他の事業活動(上記の3つ以外。若手育成含む)	472,000	273,329	-198,671		
			印刷製本費	200,000	179,322	-20,678	支部だより印刷費
			会場費(会場使用料)	30,000	0	-30,000	
			会議費(意見交換会含む)	110,000	0	-110,000	予算：若手講習会後の意見交換会
			諸謝金	0	0	0	
			旅費交通費	90,000	30,414	-59,586	講師旅費交通費
			借料(バス・レンタカー代)	0	0	0	
			通信運搬費	20,000	41,410	21,410	支部だより発送費
			情報システム費(サーバ管理費等)	0	0	0	
			支払手数料	2,000	1,450	-550	
			賞金・賞品	0	0	0	
		諸会費	15,000	18,800	3,800	CPD認定手数料など	
		広告宣伝費	0	0	0		
		消耗品費	0	1,829	1,829		
		支払保険料	5,000	104	-4,896	緊急調査時	
		業務委託費	0	0	0		
		外注費	0	0	0		
		雑費	0	0	0		
		備品	0	0	0		
		福利厚生費	0	0	0		
		租税公課	0	0	0		
	管理費			357,100	298,352	-58,748	
		給与・手当		0	0	0	
			パート給与	0	0	0	
			アルバイト給与	0	0	0	
		会場費		0	0	0	
		会議費		50,000	26,552	-23,448	
			支部総会費	0	0	0	
			幹事会・運営委員会	50,000	26,552	-23,448	
		印刷製本費		0	0	0	
旅費交通費			80,000	0	-80,000		
借料			0	0	0		
通信運搬費			5,000	3,977	-1,023		
情報システム費			0	0	0		
消耗品費			20,000	14,893	-5,107	封筒代等	
備品			0	0	0		
業務委託費			0	0	0		
外注費			200,000	200,000	0	事務委託費	
支払手数料			1,000	730	-270		
福利厚生費			0	0	0		
諸会費			0	0	0		
雑費(残高証明書発行手数料等)			1,100	52,200	51,100	残高証明書発行手数料、香典代等	
		租税公課		0	0		
当期費用合計 (B)			1,376,100	1,370,506	-5,594		
当期収支差額(C=A-B)			6,400	-63,473	-69,873	0	
前期繰越額 n			1,394,193	1,394,193	0		
次期繰越額 o			1,400,593	1,330,720	-69,873		

* 2025 年度繰越金 1,394,193 円－63,473 円 =1,330,720 円

監査報告書（東北支部）

2025年4月1日

公益社団法人 日本地すべり学会

会 長 浅野 志穂 殿

監事 渋谷 保 

監事 橋本 修一 

2024年4月1日から2025年3月31日までの会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて決算書の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、会議等への出席、又は支部長から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 決算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、支部の経理の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 支部の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以 上

3. 第三号議案 2025年度事業計画(案)

(1) 支部総会・講演会

- ① 日 時 2025年5月23日 14:00～17:00
- ② 場 所 TKP 仙台青葉通カンファレンスセンター7F (ハイブリッド開催)

<支部総会>

- ・時 間 14:00～14:45
- ・議 事 第一号議案 2024年度事業報告
第二号議案 2024年度収支決算及び監査報告
第三号議案 2025年度事業計画(案)
第四号議案 2025年度収支予算(案)
第五号議案 役員改選の件
その他・報告事項

<講演会>

- ・時 間 15:00～17:00
- ・講 演 「地盤材料の変形と破壊に関する話題」

東北大学工学部大学院教授 山川優樹 氏

「AI時代に改めて考えたい地質・土木分野における情報技術のまとい方」

諏訪東京理科大学工学部准教授 菊地輝行 氏

<意見交換会>

- ・TKP 仙台青葉通カンファレンスセンター8F 17:30～19:30

(2) 東北支部活動

① 役員会

- ・2025年5月、2025年10月、2026年2月に予定、その他協議が必要な場合に随時開催
- ・支部事業の運営及び実施状況等に関する協議等

② 運営委員会

- ・2025年7月、2026年3月に予定、その他協議が必要な場合に随時開催
- ・各種支部事業の計画立案、運営等に関する協議等

③ 幹事会

- ・2025年5月、8月、12月、2026年2月に予定
- ・各種事業計画の企画立案、運営

④ 各委員会

- ・委員会事業日程に合わせ随時開催(各行事の実施計画、収支予算等の検討)

(3) 事業企画委員会

① 講演会及び研究発表会

- ・地すべり調査、研究に関連する研究成果についての講演及び話題提供、ワーキング成果の発表
- ・第1回 2025年5月19日(東北支部総会)、第2回 7月下旬、第3回 11月以降に開催

② 「斜面変動研究のワーキング」

- ・支部若手～中堅会員を対象とした研究、情報交換の場として勉強会グループを募集し、成果を支部内(研究発表会、HP等)で発信、共有予定
- ・研究グループごとにテーマに沿った研究会を年間に複数回実施予定

(4) 研修委員会

- ・若手会員対策事業費を活用し、若手会員および協賛会員向けの実践的な研修を実施
- ・「斜面防災危険度評価ハンドブック」をテキストにした地形判読演習を含む研修のほか、地すべり地での若手現地研修会の開催も検討
- ・2025年6月上旬、8月上旬及び10月上旬に開催予定

(5) 巡検計画委員会

- ① 東北地方における広域的または重大な災害に対する緊急調査
 - ・調査に値する災害情報が提供された場合は、本部「土砂災害緊急調査内規」と連携を取り調査派遣を検討、実施する。
 - ・支部アドバイザーとの連携及び情報収集、他学会・協会等と連携を図り調査を実施する。
 - ・調査後は報告書にまとめ提出するほか、ホームページなどで会員に広く広報する。
- ② 地すべり現地検討会（予定）
 - ・日 時：2025年9月～10月（1泊2日）
 - ・場 所：福島県河沼郡柳津町「高森地すべり」
 - ・募集範囲：学会支部会員及び協賛企業・団体の職員、40～50名程度

(6) 広報委員会

- ① 支部だより第36号の発行（2025年12月の予定）
 - ・学会支部会員及び協賛企業・団体への学会活動の情報提供、支部行事、委員会活動の報告
- ② 支部活動などの情報発信
 - ・ホームページ更新、SNSを利用した情報発信や交流の推進
- ③ 会勢拡大活動（アウトリーチ連絡会・会員数対策連絡会と連携）
 - ・講師派遣や市民向け勉強会などを通じた支部事業の宣伝活動
→学校や自治体の防災教育、技術研修会への講師派遣

(7) 社会貢献・会勢活動・他学協会との連携（各委員会）

- ① 斜面防災のリスクの再認識を促し、コミュニティの自助・共助の重要性などについての啓蒙・普及・研修に関する活動を計画する。
- ② 各委員会と連携し各種団体への出前講座や出張授業等（アウトリーチ活動）を積極的に推進し宣伝活動を行い、会員数の増加を目指す。
- ③ 協賛団体、関連団体・学会との情報共有を推進する。
- ④ 災害調査における関連団体及び学会との連携

4. 第四号議案 2025 年度収支予算(案)

(その1)

【収益】				2024年度 予算 b	2025年度 予算 a	増減 a-b	備 考
大科目	中科目	小科目	勘定科目 細目				
支部収益				1,382,500	2,255,000	872,500	
	事業収益			552,500	1,425,000	872,500	
		シンポジウム収益		357,500	505,000	147,500	講演会(対面, WEBハイブリット開催)
			参加費	0	100,000	100,000	第1回のみ非会員2,000円
			意見交換会費	357,500	405,000	47,500	7,500円/人
		現地検討会収益		0	700,000	700,000	福島県内
			参加費	0	600,000	600,000	15,000円×40名
			意見交換会費	0	100,000	100,000	2,500円×40名
		技術講習会収益		195,000	220,000	25,000	
			参加費	60,000	100,000	100,000	2,000円×10名(非会員)×3回, 他
			意見交換会費	135,000	120,000	120,000	3,000円×10名×4回
		出版収益		0	0	0	
			会誌頒布	0	0	0	
			その他の出版			0	
	協賛・寄付			680,000	680,000	0	
		協賛金		680,000	680,000	0	34社×2万
		寄付金		0	0	0	
	雑収益			0	0	0	
	受取利息			0	0	0	
	若手会員対策事業			150,000	150,000	0	
本部仮払金(下記に内訳を記載)				0	0	0	
						0	
当期収益合計(A=支部収益+本部仮払金)				1,382,500	2,255,000	872,500	
						0	
						0	
【費用】				2024年度 予算 b	2025年度 予算 a	増減 a-b	備 考
大科目	中科目	小科目	勘定科目 細目				
支部費用				1,376,100	2,302,100	926,000	
	事業費			1,019,000	1,685,000	666,000	
		シンポジウム会費		476,000	515,000	39,000	講演会(対面, WEBハイブリット開催)
			印刷製本費	0	0	0	
			会場費(会場使用料)	15,000	0	-15,000	事務局会議室利用
			会議費(意見交換会含む)	400,000	370,000	-30,000	TKP会議室他
			諸謝金	0	60,000	60,000	学会員以外の講師
			旅費交通費	50,000	60,000	10,000	学会員以外の講師
			借料(バス・レンタカー代)	0	0	0	
			通信運搬費	0	0	0	
			支払手数料	1,000	0	-1,000	
			消耗品	0	0	0	
			諸会費(CPD認定手数料など)	10,000	25,000	15,000	
			雑費	0	0	0	
		現地検討会費		0	752,000	752,000	福島県内(昨年度は全国大会のため見送り)
			印刷製本費	0	0	0	
			会場費(会場使用料)	0	20,000	20,000	
			会議費(意見交換会含む)	0	100,000	100,000	2,500円×40名
			諸謝金	0	0	0	
			旅費交通費	0	520,000	520,000	宿泊代13,000円×40名
			借料(バス・レンタカー代)	0	100,000	100,000	
			通信運搬費	0	0	0	
			支払手数料	0	2,000	2,000	
			消耗品	0	0	0	
			諸会費(CPD認定手数料など)	0	5,000	5,000	
			外注費	0	0	0	
			支払保険料	0	5,000	5,000	
			雑費	0	0	0	

(その2)

【費用】				1,376,100	2,302,100	926,000	備 考
大科目	中科目	小科目	勘定科目 細目				
		技術講習会費		71,000	81,000	10,000	研究発表会
			印刷製本費	0	0	0	
			会場費(会場使用料)	0	25,000	25,000	事務局会議室以外
			会議費(意見交換会含む)	30,000	30,000	0	3,000円×10名
			諸謝金	0	0	0	
			旅費交通費	40,000	20,000	-20,000	講師4名想定
			借料(バス・レンタカー代)	0	0	0	
			通信運搬費	0	0	0	
			支払手数料	1,000	1,000	0	
			消耗品	0	0	0	
			諸会費(CPD認定手数料など)	0	5,000	5,000	
			外注費	0	0	0	
			雑費	0	0	0	
		※その他の事業活動(上記の3つ以外)		472,000	337,000	-135,000	若手講習会3回開催予定含む
		若手会員対策含む	印刷製本費	200,000	200,000	0	支部だより印刷費
			会場費(会場使用料)	30,000	30,000	0	社会貢献・緊急調査・若手講習会等の会場費
			会議費(意見交換会含む)	110,000	20,000	-90,000	
			広告宣伝費	0	0	0	
			パート・アルバイト代	0	0	0	
			諸謝金	0	0	0	
			旅費交通費(社会貢献・緊急調査)	90,000	50,000	-40,000	若手会員対策事業含む
			借料(バス・レンタカー代)	0	0	0	
			通信運搬費	20,000	20,000	0	支部だより発送費
			情報システム費(HP関係など)	0	0	0	
			支払手数料	2,000	2,000	0	
			消耗品	0	0	0	
			備品	0	0	0	
			外注費	0	0	0	
			支払保険料	5,000	0	-5,000	
			諸会費(CPD認定手数料など)	15,000	15,000	0	若手講習会3回分
			賞金・賞品(副賞や感謝状など)	0	0	0	
			雑費	0	0	0	
			その他	0	0	0	
	管理費			357,100	617,100	260,000	
		給与・手当		0	0	0	
			パート給与	0	0	0	
			アルバイト給与	0	0	0	
		会場費		0	260,000	260,000	総会会場費(TKP会議室)
		会議費		50,000	50,000	0	
			支部総会費	0	0	0	
			幹事会・運営委員会	50,000	50,000	0	
		印刷製本費		0	0	0	
		旅費交通費		80,000	80,000	0	役員会・幹事会参加者の旅費交通費
		借料		0	0	0	
		通信運搬費		5,000	5,000	0	
		消耗品(事務用品費)		20,000	20,000	0	封筒代等
		備品		0	0	0	
		外注費		200,000	200,000	0	事務委託費
		支払手数料		1,000	1,000	0	
		雑費		1,100	1,100	0	残高証明費用
						0	
当期費用合計(B)				1,376,100	2,302,100	926,000	
						0	
当期収支差額(C=A-B)				6,400	-47,100	-53,500	
前期未収入金				0	0	0	
前期未払い金				0	0	0	
当期前払金				0	0	0	
前期繰越額(D)				1,394,193	1,330,720	-63,473	
次期繰越額(D+C)				1,400,593	1,283,620	-116,973	

5. 第五号議案 2025～2026 年度 東北支部役員改選の件

2025 年 3 月 19 日開催の東北支部運営委員会において、以下の推薦を得た。

- ・支 部 長：森 口 周 二 氏 （東北大学災害科学国際研究所 准教授） 再任
- ・副支部長：高 見 智 之 氏 （国際航業(株)東北支社 技術部長） 再任
- ・監 事：橋 本 修 一 氏 （(株)東北開発コンサルタント 調査役） 再任
- ・監 事：渋 谷 保 氏 （(株)大江設計 技師長） 再任

<参考：支部運営規定抜粋>

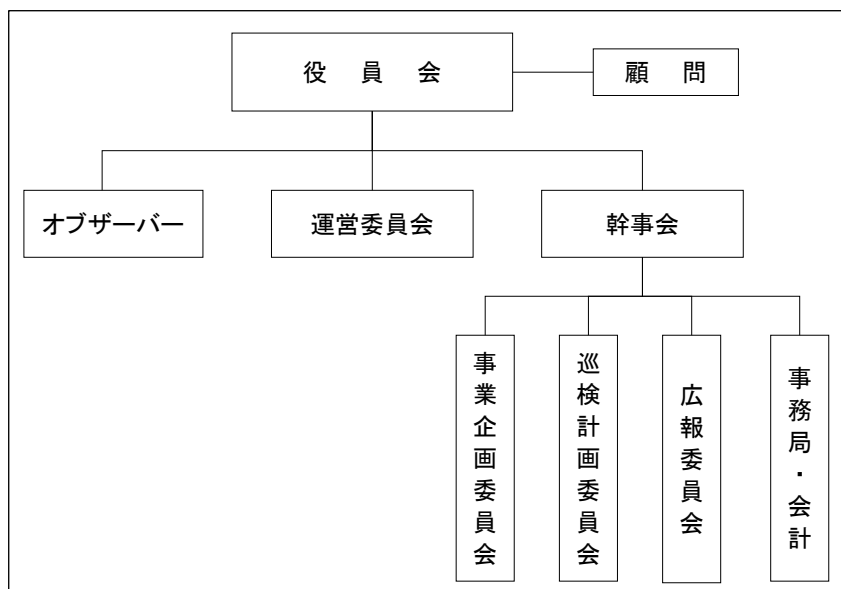
第3条 支部に役員、顧問、運営委員、幹事長、副幹事長、幹事を置く。

顧 問	若干名
支 部 長	1名（役員）
副支部長	若干名（〃）
監 事	2名（〃）
運営委員	若干名
幹 事 長	1名
副幹事長	若干名
幹 事	若干名

第4条 役職の任期は2年とする。再任は妨げない。前年度の運営委員会が学会支部会員のうちから推薦し、総会において承認を得る。

2 顧問、運営委員、幹事長、副幹事長及び幹事は支部長が委嘱する。

<支部組織>



◆ 支部役員・運営委員・顧問・アドバイザー

支 部 長	森 口 周 二	東北大学災害科学国際研究所准教授
副 支 部 長	高 見 智 之	国際航業（株）東北支社技術部長
監 事	渋 谷 保	（株）大江設計技師長
	橋 本 修 一	（株）東北開発コンサルタント調査役
運 営 委 員	1 梅 村 順	日本大学工学部土木工学科専任講師
	2 大 月 義 徳	東北大学大学院理学研究科助教
	3 鄒 青 穎	弘前大学農学生命科学部地域環境工学科准教授
	4 山 川 優 樹	東北大学大学院工学研究科教授
	5 荻 野 俊 寛	秋田大学大学院理工学研究科准教授
	6 本 山 功	山形大学理学部地球科学分野教授
	7 三 辻 和 弥	山形大学工学部建築・デザイン学科教授
	8 張 海 仲	山形大学農学部エコサイエンスコース准教授
	9 加 村 晃 良	東北大学大学院工学研究科准教授
	10 近 藤 敏 光	国際航業（株）東北統括部国土保全G担当部長
	11 荻 田 茂	奥山ボーリング（株）技術部専任部長
	12 伊 藤 靖 雄	大日本ダイヤコンサルタント（株）東北支社技術2部部長補
	13 三 嶋 昭 二	東北ボーリング（株）事業本部技術顧問
	14 押 見 和 義	（株）復建技術コンサルタント技師長
	15 渡 辺 修	（同）水文企画代表
	16 吉 田 聡 司	国土防災技術（株）福島支店長
	17 工 藤 唯 志	日本工営（株）仙台支店国土保全部長
	18 大 村 泰	奥山ボーリング（株）技術部主席次長
顧 問	1 千 葉 則 行	東北工業大学名誉教授
	2 檜 垣 大 助	弘前大学名誉教授
	3 宮 城 豊 彦	東北学院大学名誉教授
	4 八 木 浩 司	山形大学名誉教授
	5 井 良 沢 道 也	岩手大学名誉教授
	6 大 河 原 正 文	岩手大学理工学部システム創生工学科教授
ア ド バ イ ザ ー	1 国土交通省東北地方整備局河川計画課課長	
	2 国土交通省東北地方整備局新庄河川事務所所長	
	3 農林水産省東北農政局農村振興部農村環境課地質官	
	4 林野庁東北森林管理局計画保全部治山課課長	
	5 東日本高速道路（株）東北支社技術企画課課長	
	6 東日本旅客鉄道（株）仙台支社工事課課長	
	7 東北電力（株）再生可能エネルギーカンパニー水力部水力土木課長	
	8 奥 山 信 吾	（一社）斜面防災対策技術協会 東北支部長
	9 阿 部 真 郎	奥山ボーリング（株）顧問
	10 三 上 登 志 男	（株）復建技術コンサルタント技師長
	11 濱 崎 英 作	（株）アドバンテクノロジー社長
	12 山 科 真 一	国土防災技術（株）常任顧問
	13 八 畝 健	（株）日さく仙台支店長

◆ 幹 事

区分	委員会	氏名	所属
幹事長		瀬野 孝浩	(株)新東京ジオ・システム
副幹事長	事業企画	渡辺 修	(同)水文企画
	巡検計画	吉田 聡司	国土防災技術(株)
	広報	大村 泰	奥山ボーリング(株)
	研修	工藤 唯志	日本工営(株)
幹事	事業企画	穴戸 拓磨	川崎地質(株)
		今井 雄輝	応用地質(株)
		高橋 康平	国土防災技術(株)
		根岸 拓真	基礎地盤コンサルタンツ(株)
	巡検計画	石川 恵司	(株)日さく
		細谷 健介	新和設計(株)
		山本 佑介	(株)復建技術コンサルタント
		小林 卓矢	大日本ダイヤコンサルタント(株)
	広報	石川 晴和	(株)アドバンテクノロジー
		黒墨 秀行	(株)総合土木コンサルタンツ
		池田 浩二	(株)東北開発コンサルタント
	研修	中臺 直之	(株)新東京ジオ・システム
		市川 岳志	日本工営(株)
		鈴木 真悟	奥山ボーリング(株)
事務局	会計	大澤 宏明	(株)復建技術コンサルタント

名 称	実行内容
事業企画	支部総会・シンポジウム、講演会・研究発表会の企画・運営、斜面変動コロキウムの実行
巡検計画	地すべり現地検討会の企画・開催、災害時の調査団派遣検討及び調査報告書の作成
広 報	支部活動に関わる情報提供や広報活動、支部HP運営・管理、支部だよりの作成・配布、社会貢献・会勢拡大活動(アウトリーチ・会員数対策連絡会と連携)
研 修	会員または一般向け技術研修会の企画・運営

○ その他・報告事項

◆ (公社)日本地すべり学会東北支部 設立 40 周年

日本地すべり学会東北支部は、1985 年に故 盛合禧夫氏(東北工業大学 名誉教授)のご尽力により設立され、本年度をもって設立 40 周年の記念の年となります。これまで、周年事業として書籍発刊や記念講演会などを行ってきました。

今年度は過去の東北支部の功績を振り返る記念講演会の開催を検討してまいります。

◆ 2024 年度日本地すべり学会第 63 回研究発表会及び現地見学会について

日 程 : 2024 年 9 月 17 日～20 日

場 所 : 仙台国際センター展示棟

参加人数: 県民講演会 200 名 研究発表会 対面 560 名・Web47 名

意見交換会 402 名(+招待者 50 名) 現地見学会 11 名 入場者総数 656 名

当日は協賛企業の皆様からスタッフの派遣などで多大なご協力をいただきました。この場をお借りして心より感謝を申し上げます。

◆ 代議員選挙結果について

2025 年 3 月 24 日開票、31 日に当選人の決定及び公示された 2025～2026 年の代議員選挙の結果、以下の方々が代議員として選出されました。東北支部は会員数の増加に伴い、今回から 1 名増員されました。

	氏 名	読 み	所属機関名
1	池田 浩二	イケダ コウジ	株式会社東北開発コンサルタント
2	石川 晴和	イシカワ ハルナ	株式会社アドバンテクノロジー
3	大澤 宏明	オオサワ ヒロアキ	株式会社復建技術コンサルタント
4	大村 泰	オムラ ヤスシ	奥山ボーリング株式会社
5	荻野 俊寛	オギノ トシヒロ	秋田大学大学院
6	古宇田 勉	コウタ ツトム	国土防災技術株式会社
7	鄒 青穎	ヅウ チンイン	弘前大学
8	中臺 直之	ナカタイ ナオキ	株式会社新東京ジオ・システム
9	山田 知寛	ヤマダ トモヒロ	日本工営株式会社
10	渡辺 修	ワタナベ オサム	合同会社水文企画

◆ 支部協賛金について

東北支部協賛企業・団体の皆様には、協賛額 2 万円をお願いいたします。なお、ご案内は総会後に事務局よりご連絡しますので、総会後より 3 ヶ月以内でのお振り込みをお願いいたします。

また、協賛を頂いた団体・企業については「支部だより」に掲載させて頂くほか、協賛団体に所属している職員の皆様は、学会支部会員(正会員)でなくとも各種支部開催事業（講演会や研修会、現地検討会など）に参加することができます。

*2024 年度に協賛をいただいた企業・団体は巻末に示すとおりです。ありがとうございました。

◆ 本部開催事業

① 2025 年度（公社）日本地すべり学会社員総会・シンポジウム

- ・日 程 : 2025 年 6 月 13 日 11:00～16:50
- ・場 所 : TKP ガーデンシティ渋谷
- ・開催形式: ハイブリッド開催
- ・シンポジウムテーマ「寒冷地における斜面変動－氷河・周氷河作用にも注目して」

② 2025 年度（公社）日本地すべり学会第 64 回研究発表会及び現地見学会

- ・日 程 : 2025 年 9 月 16 日～19 日
- ・場 所 : 奈良県奈良市 「奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～」

② 地すべり・土石流調査報告会

- ・日 程 : 2025 年 11 月末～12 月初旬（予定）
- ・開催形式: オンラインまたはハイブリッド開催

③ 海外研究者による講演

- ・日 程 : 2026 年 1 月初旬
- ・開催形式: オンライン開催

③ 本部が主催する講習会等

- ・能登半島災害関係（詳細未定）

*詳細は未定、随時ホームページで案内

2024 年度東北支部協賛団体（34 社）

一般社団法人 斜面防災対策技術協会東北支部
株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング 東北支社
株式会社アドバンテクノロジー
応用地質株式会社 東北事務所
奥山ボーリング株式会社
川崎地質株式会社 北日本支社
基礎地盤コンサルタンツ株式会社 東北支社
株式会社計測技研
国際航業株式会社 東北支社
国土防災技術株式会社 東北支社
株式会社新東京ジオ・システム
新和設計株式会社
合同会社水文企画
株式会社総合土木コンサルタンツ
株式会社測商技研 秋田支店
大日本ダイヤコンサルタント株式会社 東北支社
株式会社地質基礎
中央開発株式会社 東北支店
株式会社テクノ長谷
東光計測株式会社
東邦技術株式会社
株式会社東北開発コンサルタント
東北ボーリング株式会社
土木地質株式会社
日栄地質測量設計株式会社
株式会社日さく 仙台支店
日鉄鉦コンサルタント株式会社 東北支店
日特建設株式会社 東北支店
日本基礎技術株式会社 東北支店
日本工営株式会社 仙台支店
株式会社平野組
株式会社復建技術コンサルタント
株式会社北杜地質センター
ライト工業株式会社 東北総括支店